



- 会長／小口泰史
- 副会長／中村文明・林 尚孝
- 幹事／山崎典夫
- 会報委員長／梅垣和彦

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1・Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939
URL: okayarc.org・Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2739 回例会 2016 年（平成 28 年）2 月 14 日(日)

国際ロータリー第 2600 地区 諏訪グループ インターシティーミーティング

世界へのプレゼントになろう

2015-16 国際ロータリー第2600地区諏訪グループ

今、再び岡谷から世界へ
—シルクによる新産業の創造—

Intercity Meeting
インターシティーミーティング
2016.2/14(sun)
会場：ライフプラザ マリオ

諏訪グループIM開催にあたり

本日、諏訪グループのインターシティーミーティングが岡谷ロータリークラブをホストとして開催されますこと心からお慶びを申し上げます。

昨年、貴グループクラブを宮坂幹ガバナー補佐からの詳細な事前訪問報告書を貴重な資料として訪問させていただきました。各クラブとも会員減少という厳しい状況のなかで、側近工夫を凝らして親睦・奉仕活動に取り組んでおられる姿に感銘を受けました。

本日の会員セミナー講師は、ロータリーの職業奉仕について造詣が深い R I D 2840(群馬)の曾我隆一 P D G です。今後のロータリー活動の指針となるお話が聞けるものと期待しています。

また、高林千幸氏をコーディネーターとしての「カイコ・シルクによる新産業創出」にも大変興味があります。「今、再び岡谷から世界へ」の実現に向けての第一歩になればと願っています。本日の成果が参加された皆様方の糧となり、ロータリー精神を鼓舞する有意義な一日となることをご期待申し上げます。

ホストクラブ
岡谷ロータリークラブ
【2015-16年度 IM 実行委員会】
諏訪グループガバナー補佐 宮坂 伸 岡谷ロータリークラブ会長 小口 泰史 IM 実行委員長 中畑 隆一
事務所：岡谷市中央町1-4-12 ☎0266-22-6939 FAX.0266-23-6939 E:okayarc@bz04.plala.or.jp

Intercity Meeting
インターシティーミーティング

ご挨拶：諏訪グループIM開催に向けて

本年度 望月宗敬ガバナー主催による諏訪グループIMが、岡谷ロータリークラブをホストにご来賓をお迎えして盛大に開催されることを心より御礼申し上げます。ガバナー補佐就任以来、後進となくグループ内のクラブを訪問させていただきました。その歴史や規模は異なるも皆様が暖かくお迎えいただいたことや、ロータリークラブを愛し奉仕の精神や理想を大切にしつつ日々の活動をされていることに大きな感動を覚えるものであります。と同時に私自身の学びの機会として大変感謝申し上げます。

さて、本年は岡谷の歴史が誇る「シルク」を基盤に「今、再び岡谷から世界へ」のテーマのもと先人たちの思いをしっかりと今に伝え、さらにはこれからの未来に向けて「新産業の創造へ」と発展させた内容の講演・シンポジウムを開催いたします。また、それに先立ち会員セミナーでは国際ロータリー第2840地区バスターガバナー 曾我隆一様に、今ロータリーの抱えている今日的課題を国際的視野からお話しいたします。

本日のIMが皆様にとりましてシルクの糸で固く結ばれるごとく親睦を結び、有意義な多き多き一日になりますようご期待申し上げます。本日はご参加ありがとうございます。

諏訪グループガバナー補佐
宮坂 伸

本日、国際ロータリー第2600地区諏訪グループのインターシティーミーティングが、ご来賓の皆様、また多くの諏訪グループの会員の皆様にご参加頂き、岡谷ロータリークラブがホストクラブとして開催できる事は、大変光栄に思います。御柱年の大変お忙しい中にもかかわらず、ご参加いただきましたロータリアンの皆様方に心より御礼申し上げます。

さて本日のIMのテーマですが「今、再び岡谷から世界へ」—シルクによる新産業の創造—であります。皆様、ご存知のとおり富岡製糸場が世界遺産に登録されてから、シルクが現在再び、脚光を浴びております。動態展示が実現されました岡谷蚕糸博物館には多くの来賓者が見学に訪れております。また、市内の小中学校の生徒がシルクの体験学習の場として利用しており、未来に継承出来る良いチャンスと捉えて居ります。本日は新産業としてのシルクを皆様にご理解いただき有意義なIMとなります事と、諏訪グループのロータリアンの皆様方の友情をより深める場となる事を期待いたしまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。

岡谷ロータリークラブ会長
小口 泰史

本年度、宮坂幹ガバナー補佐をリーダーに、諏訪グループIMが岡谷ロータリークラブをホストクラブとして開催するにあたり、多くの皆様にご参加いただき心より感謝申し上げます。

その昔より「シルク岡谷」と言われ続けて以来、一昨年、富岡製糸場が世界文化遺産に登録された事により「シルク」に関心が高まる中、本日のテーマを「今、再び岡谷から世界へ」と致しました。明治の時代から岡谷の製糸業で栄えた歴史をたどり、未来を創造する新たな産業の可能性に期待される所です。

第1部の会員セミナーは、講師に 社規定審議会代表議員であります曾我隆一様による講演を頂きます。第2部として、岡谷蚕糸博物館館長の高林千幸様によるシルクの歴史と未来についての講演を頂き、後半のシンポジウムは高林館長様をコーディネーターに、パネリストには岡谷市長の今井建五様、シルクの研究開発分野でご活躍の信州大学教授の玉田精様、カイコの遺伝子組換えの研究等でご活躍の農業生物資源研究所の町井博明様をお迎えしパネルディスカッションと致しました。第3部の懇親会は、年に一回クラブが一堂に会しての機会です。限られた時間ではありますが、大いに会員相互の親睦を深めて頂きたいと思っております。本日のIMが有意義で新産業創出のヒントとなる事を願って挨拶と致します。

山梨県委員長
中畑 隆一

